



「穏やかな日常を未来へ」

校長 田中 かおり

2011年3月11日。当時6年生の担任だった私は、体育館で子供たちと卒業式の練習をしていました。そこへ教頭先生が走ってきて、「東北の方で大きな地震があって、津波警報が出ているから、子供たちに海岸へ行かないよう指導してください。」とおっしゃいました。…津波？そんな、たいしたことないでしょう。潮位が数十cm程上がるくらいだよね…。ところが、練習を終えて職員室で観たテレビの映像は、想像を絶するものでした。仙台空港の飛行機や車が、次々に波で押し流されていく。街が埃を巻き上げながら黒い波にのまれていく。とても現実とは思えない光景でした。



震災から5年後の2016年2月に、英語活動の全国大会が開催されるということで、仙台市に行きました。仙台空港は、まだ工事中の所もありましたが、あの映像からは想像できないくらい、きれいに整備されていました。仙台駅から会場の学校へ歩きながら、あの日からどれだけのものを持ち越えて、今があるのだろうか、この穏やかな日常がどれほど尊いものかと、涙がこぼれました。

会場に着くと、はるばる鹿児島からやってきたことに労いの言葉をいただき、子供たちも笑顔で授業を楽しんでいました。

仙台市のHPには、昨年作られた「つなぐ おもい つながる～東日本大震災から10年～」というページがあります。復興やまちづくりに係る様々な活動が綴られており、「震災の経験を未来につなぐ」という想いがひしひしと伝わってきます。

忘れてはいけない。子供たちが笑顔いっぱい遊ぶ、この穏やかな日常を未来までずっと守るために。

3月の主な行事予定

2日(木)	第3回学校運営協議会(14:00~15:45)
3日(金)	6年生を送る会 お別れ遠足
7日(火)	子ども貯金日
14日(火)	第4回PTA運営委員会(19:00~20:00)
16日(木)	ほたる号
17日(金)	第3回学校保健委員会 学級PTA
23日(木)	第76回卒業式(9:30~10:25)
24日(金)	修了式 離任式(10:50~11:10)

4月の入学を楽しみにしています！

2月3日に令和5年度新一年生の体験入学を実施しました。現1・2年生が入学予定の児童1名を出迎え、学校の案内をしたり手作りのプレゼントを贈ったりしました。4月6日の入学式を全児童・全職員で楽しみにしています。



下名小学校との英語リモート授業

3・4年生が英語の学習の一環として、下名小学校3年生とのリモート授業を行いました。それぞれの学校で「3ヒントクイズ」を準備し、タブレットPCを活用してクイズを出したり答えたりしました。ジェスチャーも交えながら、画面を通して学習の成果を発表し合うことができました。



今年度は、5・6年生でもリモート授業を実施しました。また、集団宿泊学習や修学旅行も合同開催することで、下名小学校との交流を深めることができました。今後も吾平中学校区の連携を充実させていきたいと考えています。

継続は力なり 縄跳び発表会

年間を通して取り組んでいる縄跳び運動の発表会を開催しました。参観に来てくださった保護者や祖父母の前で、緊張しながらも、日々の練習の成果を披露することができました。6年生は、難易度の高い技の習得だけでなく、6年間縄跳び運動を続けてきたことで体力・運動能力の向上にも繋げることができました。



【救急講習(5・6年生)】



【避難訓練(全児童)】

卒業に向けて
鶴峰小6年
ぼくは今、クラスの友達と卒業文集作りや卒業制作に取り組んでいます。

卒業制作はいつもの年のように体育館のかべに掲げ、卒業式でひろうする、大きなパネル作りです。卒業生7人のシルエットを描き、一人一人の思いなどを書いていきます。楽しかった行事がたくさんあったことを思い出します。できるようになったことも多いです。学習では社会の歴史に一番きょう味をもちました。

た。図書室で借りた歴史の本を読んだり、タブレットで調べたりするのが楽しいでした。好きな人物は西郷隆盛です。運動会では自分から希望して応援団の副団長になりました。大きな声で応援し、みんなをリードするのは大変でしたが、一致団結して盛り上げました。家族競技もみんなががんばり、よい思い出になりました。

4月からは中学生。卒業式まで学習のまとめや係の仕事をがんばり、小学校の思い出をつくっていきます。(鹿屋市)

令和5年2月2日(木) 南日本新聞「若い目」掲載